

# ここが問題！リニア新幹線 2013. 11. 29

リニア新幹線NEWS No. 15

リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会発行

HP : [web-asao.jp/hp/linear](http://web-asao.jp/hp/linear)

## 大気汚染、川崎北部で進行中！PM2.5も検出

..... リニア工事で、生活環境・自然環境の悪化明らか.....

大規模な立坑(非常口)建設予定地は住宅街に隣接、騒音・振動・交通事故も心配



(川崎区の貯水管トンネルの立坑工事現場)

(市内は大規模工事が目白押し～武蔵小杉駅前再開発工事)

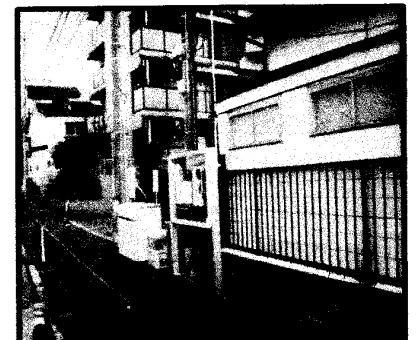
立坑の規模は直径30m、深さ50～100m。建設のための工事ヤードは5000～10000㎡



立坑建設予定地・中原区等々力  
右が予定地のJX野球練習場。  
現在クラブハウス建設中で、青  
いシート辺りに立坑が出来る  
と推定される。左は、立坑予定  
地の南側の住宅地。残土は、手  
前の多摩川沿線道路から搬出。



立坑予定地・宮前区梶ヶ谷  
左が予定地のJR貨物ターミ  
ナル。立坑から等々力、王禅寺  
方向へトンネル工事が進む予  
定。右は、北側の住宅地。建設  
残土の一部は列車で臨海部。殆  
んどは尻手黒川線へ搬出。



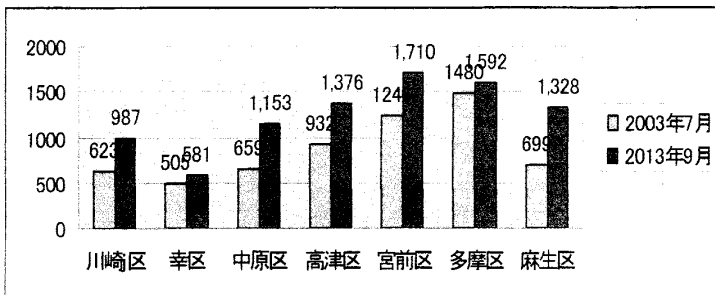


**立坑予定地・麻生区東百合丘**  
 左が立坑予定地の旧日本合成ゴム跡地。現在は大手ゼネコンが所有立入禁止。右は北側の東百合丘3丁目の住宅街。金網内の土砂が削り取られ、建設後は崖上になる。



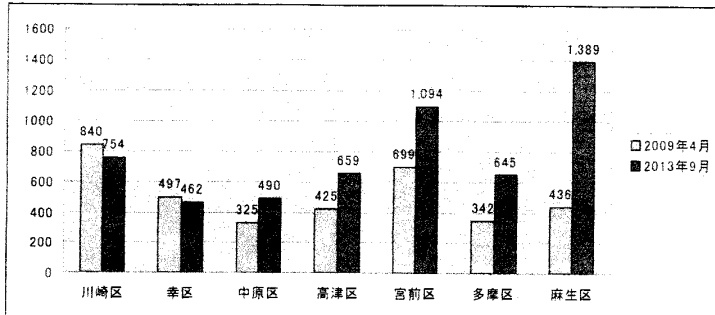
## 医療費を助成されている川崎市のぜんそく患者

<小児ぜんそく患者(20歳未満)無料 8727人>



<成人ぜんそく患者(20歳以上)1割負担 5493人>

※70歳以上は1割負担なので助成の対象外。実際はより多い



## JR東海のリニア見解書に関する川崎市内公聴会

4区以外の市民は公述人になれないのはおかしい

<開催日程> (2014年)

1月18日午前10時～ 麻生区役所(定員150人)

1月19日 ” 宮前区役所(定員80人)

<公述希望者>

12月25日までに市環境局環境評価室に申し出る  
 (4区在住、在勤の条件あり)

※傍聴希望者は1月8日迄に往復はがきで同室に申し込む  
 問い合わせ先～電話200-2156 市環境評価室

100か所でPM2.5測定  
 ぜんそくを起したり、肺がんのリスクを高めたりする微小粒子状物質(PM2.5)の実態を把握しようと、川崎市内の住民団体「川崎から公害をなくす会」は市内全域の駅や主要幹線道路で今年5日、市内45カ所の駅ホーム、11日に市内55カ所の道路交差点で調査、区別では麻生区が29.7マイクログラムで全市平均を7.5ポイント上回った。市内のぜんそく患者は麻生区・多摩区など北部で増えていることから、同会は「PM2.5の汚染と何らかの因果関係があるのか今後の推移を見守りたい」としている。(11.28神奈川新聞)

### ここが問題！リニア新幹線

NEWS NO. 15

リニア新幹線を考える

東京・神奈川連絡会

<発行責任者>

天野捷一 044-866-5785

懸樋哲夫 042-565-7478